

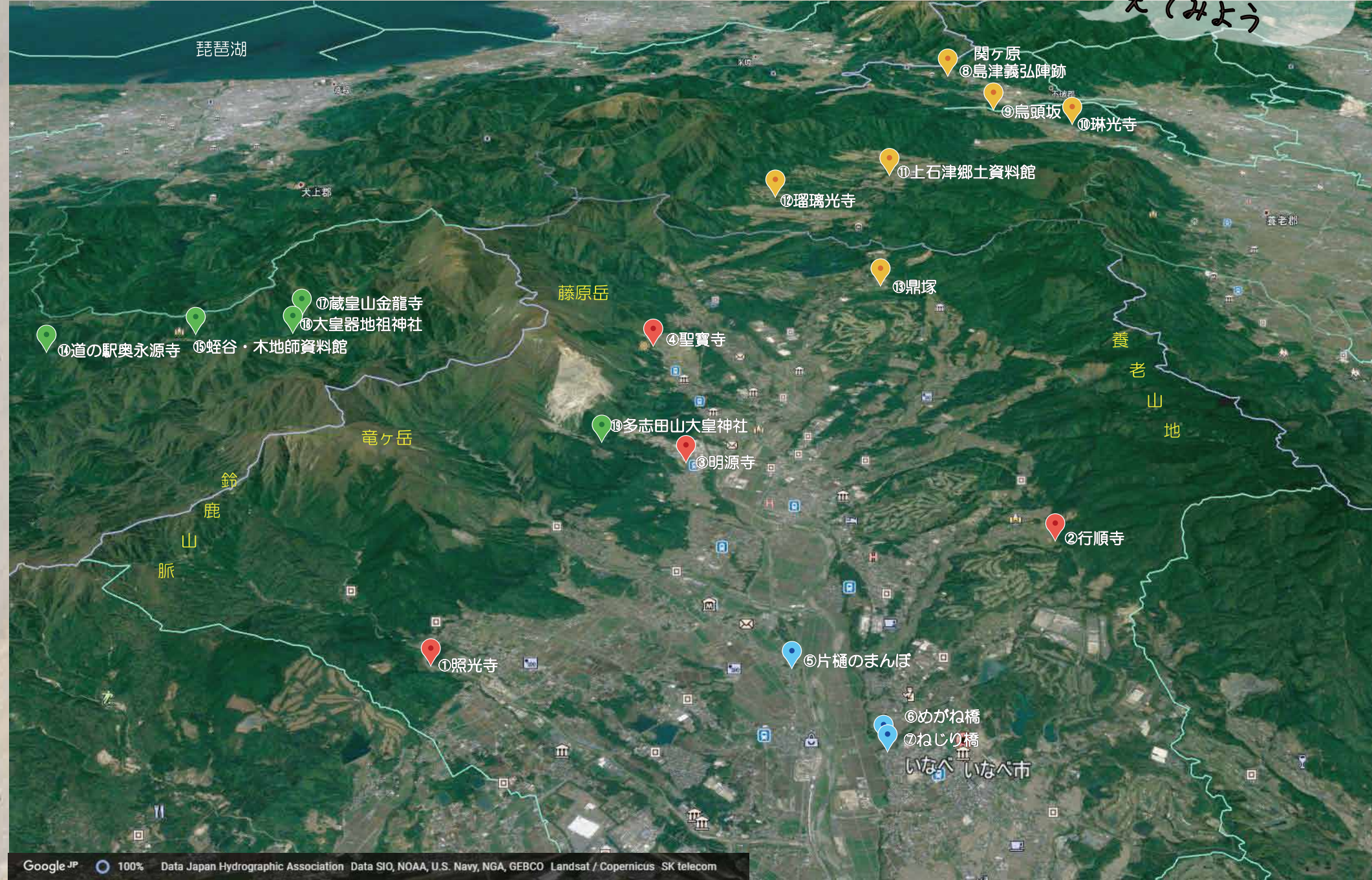


白雲の絶えずたなびく 嶺だにも 住めば住みぬる 世にこそありけれ 古今和歌集 惟喬親王

空からいなべを見てみよう

いなべ歴史巡り

北伊勢・西美濃・東近江
三つの国を巡る歴史の旅



いなべを出発して
歴史と文化に触れよう



平安時代、天皇の皇子、惟喬（これたか）親王が隠れ住んだ鈴鹿の山々。木で器を作る技術を親王が教え、ここから全国に広がりました。木地師とよばれる木彫り職人は、繪旨を所持し諸国を自由に通行でき、木の伐採、税の免除の特権をえていました。この特権を利用して、時の為政者は、木地師にスパイ行為をさせていたともいわれています。蓮如を案内し、島津軍の逃走を助け案内したのも木地師たちです。



20 紫の滝（藤原町） 惟喬親王が傷を癒した冷泉がある



19 多志田山（たしださん）大皇神社



15 鼎塚（かなえづか）



一般社団法人
いなべ市観光協会
平日 9:00 ~ 17:00
〒511-0205
三重県いなべ市員弁町笠田新田 73-1
TEL : 0594-37-3514
FAX : 0594-37-7723
URL : <https://ssl.kanko-inabe.jp/>
E-mail : kanko@kanko-inabe.jp



関ヶ原から足跡を辿る



戦国時代史中
最もドラマチックな戦闘・・・
決死の脱出劇に木地師の協力が

8 関ヶ原

1600年、関ヶ原で天下分け目の戦がありました。勝利は東軍、徳川方。島津は西軍。島津軍は西へ引き返さず敢えて徳川家康の目を突破し東へ向かいました。有名な敵中突破です。この時の逃走ルートは2つあり、一つは上石津を通るルートと、養老山地の東、伊勢街道を南下し峠を越え、いなべを通るルートで、時山付近で合流しました。道案内は木地師達でした。



9 烏頭坂 (うとうざか) 捨て奸 (すてがまり) という、しんがり(犠牲)となって、敵を足止めする決死の戦法で戦った坂道です。



10 琳光寺
阿多長寿院敦盛の墓 / 決戦地牧田上野
大将島津義弘の陣羽織を着て、身代わりとなり追手に切り込んだ家老です。

12 瑠璃光寺
島津豊久墓所
島津義弘の甥、うとう坂で負傷し、白拍子谷でついに自刃落命しました。

18 大皇器地祖神社
(おおきみきじそじんじや)
みずみずしい神木に秘められたパワーを戴ける神社!! 全国木地師の祖神として惟喬親王を祭っています。



木地師 (きじし) って?
第55代文徳天皇の長子として生まれた惟喬親王は時の権力争いのため都を去り、各地を転々とする。859年から9年間小椋谷に閑居していた折、木彫り技術を教え、それが木地師として全国に広まった。金龍寺と蛭谷が全国の木地師へ採木権、通行権の免許を与える総元締めとなっていきました。

17 蔵皇山金龍寺 東近江市君ヶ畑町
別名「高松御所」ともよばれる金龍寺は、寺でありながら、菊の御紋の使用がなされています。保存される文化財資料は普段は非公開のため電話で予約必要です。090-9991-0130

桜花 ちらばちらなむ
ちらすとてふるさと人の
来てみなくに
古今和歌集 惟喬親王



15 蛭谷・木地師資料館
蛭谷町 176 番地

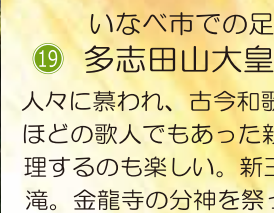
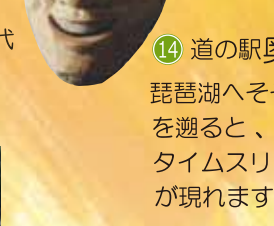
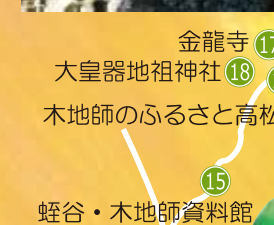
開館 4月1日～11月30日(冬季閉館)
9時～16時 tel: 050-5802-3313
木地師資料館には、「氏子駈帳」免許状などのほか、全国の木地師が奉納した美しいこけしなどの作品を収蔵しています。



蓮如上人とは?
(れんにょしょうにん)



蓮如上人は室町時代の僧で、仏の教えを誰にでも解るように解き、手紙と名号の墨書きをたくさんの人に与え、共にお経を唱和する近代の形を整え、本願寺を再興しました。



13 鼎塚 (かなえづか) 藤原町
討ち死した島津兵を、いなべの人々がねんごろに吊った塚です。

19 多志田山大皇神社
人々に慕われ、古今和歌集に選ばれるほどの歌人でもあった親王の足跡を推理するのも楽しい。新王が愛でた紫の滝。金龍寺の分神を祭っています。

14 道の駅奥永源寺
琵琶湖へそそぐ愛知川の源流を遡ると、、、平安時代にタイムスリップしたような山里が現れます

16 大皇器地祖神社
木地師のふるさと高松会

17 蔵皇山金龍寺
別名「高松御所」ともよばれる金龍寺は、寺でありながら、菊の御紋の使用がなされています。保存される文化財資料は普段は非公開のため電話で予約必要です。090-9991-0130

18 大皇器地祖神社
(おおきみきじそじんじや)
みずみずしい神木に秘められたパワーを戴ける神社!! 全国木地師の祖神として惟喬親王を祭っています。

19 多志田山大皇神社
人々に慕われ、古今和歌集に選ばれるほどの歌人でもあった親王の足跡を推理するのも楽しい。新王が愛でた紫の滝。金龍寺の分神を祭っています。



4 明源寺 再建の菩提樹
東藤原町東禅寺 562
平安時代に伝教大師最澄により天台宗東禅寺が創建。顕智上人により浄土真宗へ改宗。1823年に本堂が消失にて、再建時に植えた菩提樹は6月中旬に開花し、境内に薫ります。

5 片樋のまんぼ 大安町片樋
地下に水路?江戸時代の知恵から生まれた!日本のミニカナート1000m。高台にあるため水に苦勞したこの地区で考えだされたまんぼ(間風)と呼ばれる横井戸式の灌漑用水です。

6 めがね橋 (1916年製) 明智川穹窿橋
アーチ形にコンクリートブロックを積み化粧構造に仕上げた幾何学的な非常に美しい橋。3スパンの希少な橋です。当時は土木機械がないので2年の歳月をかける工事でした。北勢線楚原駅より1.2Km 徒歩 15分



7 ねじり橋 (1916年製) 員弁町下笠田 1361-1
線路が用水に40度の角度で交差するので、強度を得るためネジレ構造にして、橋梁スパンを短くしました。1個ずつ角度の違ったコンクリートブロックの国内唯一の美しい橋で、当時の技術水準の高さを示します。最大のスパン9.1m、最大急斜度40度。「日本の近代土木遺産2009」



1 照光寺 大安町石樽南 1419

1449年、蓮如上人が近江より八風越えを通り照光寺に3日間滞在し布教を行いました。この時から浄土真宗となり、1600年頃には二百あまりの末寺を抱える伊勢三大寺の一つでした。御堂は市内最大。御開帳 4月下旬、ご本尊 阿彌陀如来像



2 行順寺 北勢町南中津原 754

1449年、蓮如上人が北国へ向かう途中、4日間滞在し布教されました。その折の書き物(虎尾の名号)、袈裟が寺宝として保存されています。空賢により浄土真宗へ改宗。御開帳 4月

庭園が見事!

3 聖寶寺 藤原町坂本 981
平安初期伝教大師最澄の創建。織田信長の兵火で焼失し、江戸時代万治元年再建されました。山の斜面にたたずむ本堂と庭園が美しく境内の紅葉は秋になると訪れる人々を魅了する幻想的な空間を作り出します。



ガウディもびっくり、ねじり橋

7 ねじり橋 (1916年製) 員弁町下笠田 1361-1
線路が用水に40度の角度で交差するので、強度を得るためネジレ構造にして、橋梁スパンを短くしました。1個ずつ角度の違ったコンクリートブロックの国内唯一の美しい橋で、当時の技術水準の高さを示します。最大のスパン9.1m、最大急斜度40度。「日本の近代土木遺産2009」

蓮如上人の足取りに木地師

上人が近江よりいなべを通り岐阜、そして越前へ向かい、白山の布教は木地師におこなったといわれています。



ガウディもびっくり、ねじり橋